

ひがし

No. 264

57/11/20

広報

しらかわ

人口の動き

—10月末住民登録人口から—

世帯数	938世帯
人口	3,734人
転入	2人
転出	7人
出生	1人
死亡	3人

先月と比較して7人減
昨年と同月と比較して増減なし

■発行 東白川村役場 ■編集 東白川村役場総務課 ■住所〒 509-13 岐阜県加茂郡東白川村神土548番地
■☎057478> 3111・内線34 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷有限会社



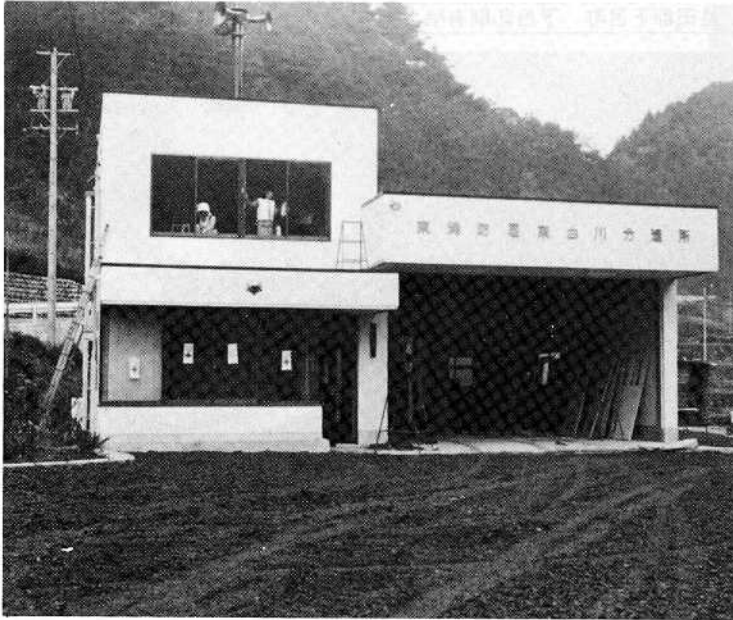
来年4月、小学校へ入学する子どもは44人。この子どもたちの就学時健診が11月17日、東白川病院で行われました。父母らに手を引かれてやってきた子どもたちは、内科や歯の検査を真剣な表情で受けていました。

おもな内容

- 東消防署東白川分遣所が完成 P 2~3
- 年末・年始の交通事故防止 P 4~5
- 目で見る文化の月... P 6~7
- スポーツ..... P 8~9
- 話題..... P 10
- 村の文化財⑦..... P 11
- カメラの目..... P 12
- けいじ板は P 2~5 の下欄

救急業務主体に活動開始

東消防署 東白川分遣所が完成



完成間近の東消防署東白川分遣所

東消防署東白川分遣所建設工事は、平地内で昨年敷地を整備し、今年八月から建物建設が進められてきましたがこのほど完成しました。そして十一月二十九日から、救急業務を主体とした活動が開始されることになりました。

本村の防火・防災は、消防団員の奉仕的な活動によって支えられてきましたが、消防行政の複雑多様化に伴い高度な防火・

防災活動、予防査察業務、救急業務が必要となりました。このため、昨年四月、本村も白川町、七宗町とともに可茂消

防事務組合へ加入し、村の守りを強化しました。

救急車一台を配属 業務は24時間体制で

完成した分遣所には救急車一台が配属され、救急業務を主体とした二十四時間の勤務体制がとられます。職員は白川町にある東消防署から昼間三人、夜間二人が派遣されることになっています。

当初予定では、タンク式消防自動車一台が配属され、消防業務体制を強化することになっていましたが、人員の都合などで変更となり救急業務主体という形になりました。

将来は消防・防火体制の充実も図られることと思われませんが、当面は常備消防の指導のもとで非常備消防の充実を図っていかなければなりません。

幸い本村では、ここ二年半ほど火災はありませんが、これから来春にかけて火災の発生しやすい時期を迎えます。分遣所の完成を契機として、今一度気を引き締めたいものです。

次のようなことを励行するよう心がけましょう。

▽防火用バケツに水を入れておく。

▽老人、子ども、病人などは

■戸籍の窓 10月 敬称略



誕生おめでとう
ございます

(大明神) 安江祐策 紀久
陽子 (三男)



いつまでも
おしあわせに

田尻 貢 (神付)
林 いつえ (八百津町)
安江 一英 (黒淵)
安江利江子 (宮代)



おくやみ
申しあげます

河村 のぶ 68歳 (陰地)
荻田熊太郎 80歳 (曲坂)
今井 鶴市 79歳 (曲坂)

■善意の寄付 敬称略

次のような寄付をいただきました。それぞれのご意志に
そって活用させていただきます。
す。ありがとうございます。

〔社会福祉施設指定〕

現金三万円 今井ちよ (曲坂)
同十万円 河村繁治 (陰地)
同十万円 桂川繁子 (日向)

なるべく二階に寝せない
 ▽外出するときや寝る前には
 今一度火の元を確かめる
 ▽子どもには絶対火遊びをさせない
 ▽たばこの投げ捨て、寝たばこは絶対しない

本番さながらの放水訓練

各分団で非常招集を実施

秋の火災予防運動を前に、第一、第二、第三の各分団では非常招集訓練を実施しました。非常時にいっただれだけの団員が出動できるのかを把握するこ

▽石油ストーブなどは、火を付けたまま給油したり移動したりしない
 ▽こたつには必ず金網などを張り、可燃物が入らないようにしておく。

とと、中継送水などの技術を確保するねらいで行ったものです。まず第二分団が九月二十六日午前五時、住宅火災を想定して大沢地内で、続いて第三分団が

十月十七日午前五時、山林火災を想定して大明神地内で、そして十月二十九日午後三時三十分からは第一分団が「神付地内の五葉会館から出火、山林へ火が移った」の想定のもと、本番さながらの放水訓練をしました。
 第一分団の非常招集訓練には、東消防署からもタンク車と消防士四人が出動し、地元消防団との息の合った中継送水をみせました。
 今年行った非常招集訓練は、第二、第三分団は早朝、第一分団は昼間の人員確保をねらって実施されましたが、いずれも大



本番さながらの放水訓練をする第一分団員ら（神付地内で）

差なく、約七割近くの団員を確保できました。万一の場合にもこうあつてほしいものです。

豊かな大自然の緑に抱かれ、清流白川に沿って開かれた東白川村神土地内に、可茂広域行政の一翼を担う常備消防体制の整備として、消防分遣所が建設され、その業務を開始する運びとなりました。

このことは、昨年四月一日から東白川村が七宗町および白川町とともに可茂消防事務組合に加入されて以来、地元の皆様がたの深い御理解と温かい御支援のたまものと厚くお礼申し上げます。
 従来、東白川村の消防・防災の守りは消防団がその第一線を担当され、桂川団長を中



分遣所の業務開始にあたって

東消防署長 鈴木友秋

心に百九十人の団員が一丸となつて輝かしい消防業務を推進されておられ、地域住民の期待と信頼にこたえてまいられたことに深く敬意を表するものです。完成した分遣所では、今後人

通常の警防および火災の予防などの事務処理は、東消防署が担当していただきますので、分遣所としては東白川村全域にわたる消防事務の窓口業務を担当することになります。

命尊重の社会的規範を最重点におき、救急自動車を設置し多様化する救急・救助の要請に即応して、迅速的確な任務の遂行を図って行きたいと考えております。

消防に關係する事務手続きをはじめ、防火の指導、消防用設備に関する相談、救助・救急に關係する業務などはこの分遣所を通して円滑に処理してゆくことになりまますので、お気軽にお

立寄りください。

東消防署東白川分遣所が、東白川村の消防・防災の拠点として完成し、東白川村と白川町上佐見地区、そして黒川地区にまでおよぶ広範囲にわたる救急業務を担当するには職員が一丸となつて取り組まなければならぬと思ひます。また、それと同時に地元消防団員のかたがたと連携をとりながら消防・防災の第一線を守るべく最善の努力を傾注する覚悟です。なにとぞ村民の皆様深い御理解と温かい御支援、御協力をお願いいたします。

けいしほん

〔中央公民館図書室へ〕
 図書二冊―安江すみよ（平）
 同二冊―栗本志津（名古屋市）
 同六十冊―常田祥子（崎玉県川越市）、同一冊―安江啓次（神付）

〔総合運動場へ〕
 得点板一式―神土壮年ソフトボールリーグ、吸い殻入れ五個―今井邦光（平）
 〔東白川中学校へ〕
 少年朝日年鑑二冊―榎間一吉（平）、体育館ステージ用看板―商工会神土支部

〔東白川小学校へ〕
 フッソ洗口薬二百二十五人分ほか―熊崎道一（平）、少年朝日年鑑二冊―三十サスケール三百二本・ヤクルト三百三十本―榎間一吉（平）、カーネーション百五十本―安江益良（柏本）、スケッチブック三百二十冊―東白川農業協同組合、フッソ洗口薬三百二人分―東白川小PTA

表彰 敬称略

昭和五十七年度の保健体育優良校として、東白川中が全国表彰を受けたのをはじめ、昨年に続いて東白川小学校が県下の規模校の部で健康優良校準第一位に選ばれ、表彰を受けました。

そのほか、小・中学校関係の表彰をご紹介します。
 （村内表彰は紙面の都合で省

『ゆとりと思いやりの心』で

年末・年始の交通事故防止

凍結・積雪路では慎重運転を



何となく気ぜわしくなる十二月。その気ぜわしさの中でややもすると私たちは「心のゆとり」を見失いがちです。交通事故防止——ドライバーにとっても、歩行者にとっても大切なのは「心のゆとり」とお互いに相手の立場を尊重する「思いやりの心」です。年末から年始にかけての交通事故を防止するためにも「ゆとり」と思いやりの心を持って安全運転、安全走行を心がけましょう。特にこの季節は、道路の凍結や積雪など、スリップの危険もあり、より慎重な運転が要求されます。雪道用のスノータイヤや凍結路に強いスパイクタイヤ、そしてタイヤチェーンなどは早めに準備し、イザと

いうときに備えておくこともたいせつです。

年末から年始にかけて「忘年会」や「新年会」などがあり、何かとお酒を飲む機会も多くあります。この時期、ドライバーのみなさんに特に注意していただきたいのは、飲酒運転による事故です。

お酒を飲むと、自分では酔っていないと思っても、感覚はマヒし、素早い判断や行動ができなくなります。

具体的には、前方の人や車の確認が遅れたり、見落したりするほか、気が大きくなり危険を危険とも思わなくなってしまうなど、非常に不安定な心理状態になります。つまり飲酒運転は、交通事故と背中合わせになっているのです。

また、酒類を提供する飲食店経営者のかたは、車で来ているお客さんには十分配慮し、酒類は絶対出さないとか、お酒を飲んだ場合には車のキーを預かるなどして、真の思いやりで飲酒運転を防止しましょう。

また、十二月になると朝夕の冷え込みに厳しさが増し、村内のあちらこちらでは道路が凍結してスリップしやすい状態になります。

年末、年始にかけては積雪も予想され、道路の状況がたいへん悪くなってきます。普段の運転と同じ調子で運転していると、思わぬところに落とし穴があったりするものです。

凍結路や雪の上でも比較的効果のあるタイヤがありますが、高価な上、四季を通じて使用するものでもないため、備えていない人も多く、イザというときにはタイヤチェーンを装着するという人がほとんどだと思います。

ただ、最近では女性ドライバーが増えています。中にはチェーンのかけ方を知らないという人もあるようです。

チェーンは、慣れれば数分でかけることができ、さほどめんどうなことではありません。万一の場合に備えて、練習しておくのもよいでしょう。

ひがししらかわ

略しました。

〔中学校〕

○部科学作品展◇金賞一カビの育ち方と種類(松岡愛、田口奈巴江、安江文子)二年
◇銅賞一雲の研究(村雲幸世、村雲しほ)一年、植物の研究(安江里佳)一年、部屋の中空気(安江優子)二年、光合成(村雲憲、安江一也、牧野勇三)三年、卵の浮き沈み(島倉美代)三年、温度変化によるアリの行動(早瀬美智子)三年、ボルト電池の研究(安江利光、桂川克雄)三年

〔小学校〕

○部科学作品展◇金賞一アリゾクの研究(安江由次)六年
◇佳作一研究テーマ省略一一年(田口愛)二年(安江剛郎、吉村隆浩、田口大助)三年(田口素行、高木美恵)四年(今井範子、栗本美幸、栗本和志)五年(河田美咲、安江知子)六年(村雲潤)

○部読書感想文コンクール
◇入選一村雲佐織(三年)、島倉俊介(六年)◇佳作一一年(田口愛)二年(安江末緒)三年(安江美果、安江祥江)四年(安江あかり)六年(川尻智子、安江さおり)

■人権相談所開設

のお知らせ

数分あればできる

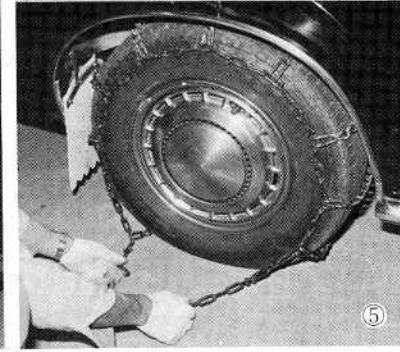
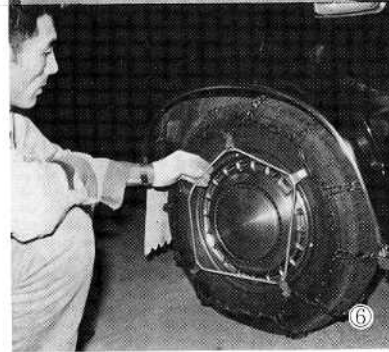
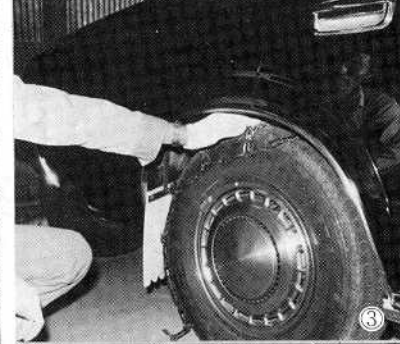
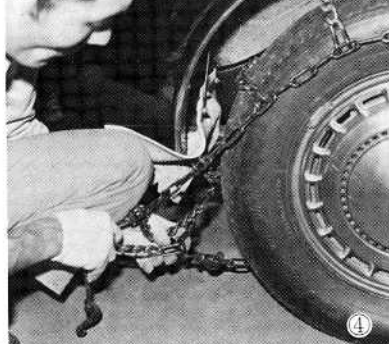
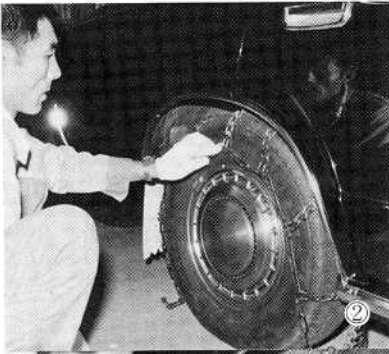
簡単なチェーンのかけ方

タイヤチェーンのかけ方には、ジャッキアップしたり車を動かしたりするなどたくさんの方がいますが、ここで簡単な装着法を紹介します。

▽チェーンの中央部にペンキなどで印をつけます→写真①▽タイヤのいちばん高いところに印の部分がくるように乗せます→写真②▽印から半分だけタイ

ヤの裏側に落とし、反対側へ引き出し（全体がずり落ちないよう注意）内側だけ金具を取り付けます→写真③④▽裏側へ落としした部分を表側に引き上げて金具を付けます→写真⑤——このあとチェーンバンドをかけて完了→写真⑥です。

この方法ですと、初めての人も数分あれば両側のタイヤにセットすることができます。た



だし、新しく買ったチェーンなどは多少余裕があり、ゆるめにかかるとありますが適当な長さにしておくことがポイントです。

また、写真②のところではチェーンの表と裏を間違えて装着しますと、走行中にタイヤにきれつを生じたりして非常に危険です。十分注意してください。

安江さんら六十一人

57年度の優良運転者

昭和五十七年度優良運転者の表彰伝達式が、十月二十九日午後七時から村民センターで行われました。

今年めでたく表彰を受けられたのは、県優秀者の安江林さんら六十一人のかたがたです。この受彰を踏み台として、ますます安全運転に心がけていただきたいものです。

今年度の被表彰者は次のみならずです。敬称略

〔県優秀者〕安江林（下親田）鈴木英二（陰地）

〔県優良者〕大明神・安江巖ほか十三人

〔県模範者〕久須見・古田智登枝ほか十七人

〔地区模範者〕上親田・安江喜和子ほか二十六人

十二月四日から十日までは「人権週間」です。この期間中、左記のとおり人権相談所が開設されます。ご相談には岐阜地方事務所の係員と村の人権擁護委員が応じるようになっていきます。

毎日の生活の中で、これは人権問題ではないかと感じられたり、法律上の問題など困りごとのあるかたは、お気軽にご相談ください。なお、秘密は固く守られますのでご安心ください。

とき 十二月十日午前十時から午後三時

ところ 村民センター

■工事入札結果の公表

①入札期日②落札金額および落札業者③指名業者

◇防火水槽二基（下親田・大明神地内）新設工事

①十月十五日②三百七十七万円③丸登建設④丸登建設、マルト土木、立保土木、山田土建、新田建設

◇野尻谷流路改修工事

①十月十五日②二百五十万円③山田土建④丸登建設、マルト土木、立保土木、山田土建

◇上親田線道路改良二期工事

①十月二十六日②二千七百六十万円③マルト土木④前記工事の指名業者と同じ。

けいしほん

目で見る文化の月

カメラでパチリ

十月は「文化の月」として、例年のように文化講演会や美術展などたくさん文化行事が行われました。また芸術の秋でもあり、川中学生的写生大会なども行われ、秋晴れの中、絵筆を走らせる子供たちの姿があたりこちらで見られました。

村づくり功労者二人を表彰

今年で十三回目を迎えた文化講演会が、十一月三日「文化の日」に東白川中体育館で開かれました。

講師には、アナウンサーの八木治郎さんを迎え、「言葉と人間関係」と題したお話しを聞きました。当日の聴講者は約五百人、対話方式でお話しが進められ、終始和やかな雰囲気漂っていました。

また、講演に先立ち村の発展



第十三回文化講演会で講演中の八木治郎さん

(東白川中体育館で)

のためにご尽力いただいた村づくり功労者の表彰が行われ、今年度は加舎尾の田口義吉さんと日向の桂川繁子さんのお二人に村長から表彰状と記念の盾が贈られました。

戦後復興時期から産業振興に尽くす



田口義吉さん (85歳=加舎尾)

田口さんは今年で八十五歳、現在では数少ない戦前の村議会議員経験者で、昭和五年から二期八年議員として活躍され、本村自治発展に尽くされました。戦後は森林組合専務理事を十四年、農協組合長十年と戦後復興時期から、村の産業振興に活躍されました。

また、この間教育委員、民生委員推薦委員、農業委員を歴任され、にじみ出る庶民的な人柄から広く村民に親しまれました。

民生委員として18年 地域民生安定に尽力

桂川さんは、昭和七年から三十年までの二十三年間、大明神の分教場で児童教育にあたられました。不自由な教育環境の中でのご労苦は、並たいていのことではなかったことでしょう。また、教員退職後は民生委員として十八年間にわたって地域民生安定に尽くされ、地域に溶け込んだ活動は恵まれないかたがたの大きな励みとなったことでしょう。



桂川繁子さん (74歳=日向)



秋晴れの中、絵筆もスーイ、スイ

(中学生の写生大会＝10月28日・神付地内で)

十一月十四日、千秋流の生け花展が村民センターで開かれ、村内外から約五百点の出品があり、おおぜいの人でにぎわいました



10月31日から11月3日まで、村民センターで開かれた美術展にもたくさんの方が訪れました

一般は平中に栄冠 壮年の部は平東に

村民親ぼくソフトボール大会

村民親ぼくソフトボール大会は、九月十九日に一般の部が総合運動場で、また壮年の部は小学校校庭で開かれましたが、雨のため一回戦のみ消化し延期されていました。

その後、壮年の部は夜間を利用して試合を消化、一般の部は十月三十一日に総合運動場で行われました。

今年の大会には壮年十六チーム、一般十七チームが参加。年高まるソフトボール熱を反映するかのよう激戦が繰り広げられました。

壮年の部では接戦で勝ち残ってきた平東チームと陰地上チー

ムが決勝戦で対戦。十対五のダブルスコアで平東が優勝しました。

一般の部は、一、二回戦、準決勝とすべてコールドゲームで勝ち進んだ平中チームと、最終回に逆転するなどきわどいゲームをものにして勝ちあがってきた大明神チームとの間で優勝が争われました。

一回裏平中が一点入れてリード、二回表に大明神が二点入れましたが、その裏平中が一点を追加し同点にしました。その後はランナーを出しながらも得点できない大明神に対し、平中は

毎回得点し五回裏に三点を入れてコールドゲームが成立。九対二で優勝旗を手にしました。

成績は次のとおりです。
〔一般の部〕①平中②大明神

〔壮年の部〕①平東②陰地上
③黒淵・栃山、平中

越原勢が上位独占

婦人ソフトボール大会

第六回婦人ソフトボール大会が、十月二十四日午前八時三十分から総合運動場で開かれ、十チーム百二十九人が参加し熱戦を繰り広げました。

この大会は、年間を通じて行っている婦人ソフトボール教室の総まとめの形で開かれたもので、予選リーグ、そして決勝トーナメント戦が行われました。

結果は越原地区が上位独占という形になりましたが、越原地区では、今年から婦人ソフトボールリーグを設立し、継続した活動が行われているため、その成果が表われたものと考えられます。

婦人ソフトボール大会は、本年度を区切りに来シーズンからは婦人の自主的な運営に任せ

ることになっていますが、組織の強化と同時に、より安定した継続活動へと発展していくことが望まれます。

当日の結果は次のとおり。

①陰地上②日向・曲坂③大明神

早瀬・樋口組が優勝

テニス大会

村体育協会テニス部主催のテニス大会が、十月十七日午前十時から越原運動場で行われ、八組十六人の選手が参加しリーグ戦を行いました。

結果は次のとおり。(敬称略)

①早瀬忠司・樋口孝祐②田口宗雄・樋口新祐③鳴倉捷司・安江祐策

安江・加藤組に栄冠

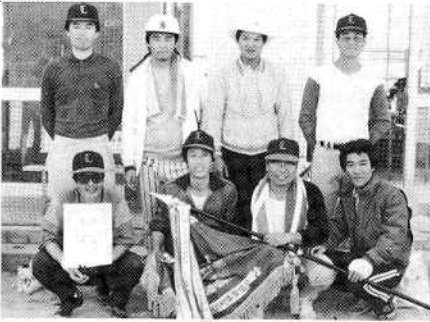
バドミントン大会

第二回村民バドミントン大会が、十月二十七日夜七時から東白川小体育館で六組十二人が参加して行われました。

成績は次のとおり。(敬称略)

①安江千章・加藤治昭②荻田政敏・牧野浩子③田口宗雄・安江由美子

一般の部で優勝した平中



壮年の部で優勝した平東



婦人ソフトで優勝した陰地上



この人



スポーツ振興に貢献

社会貢献者に選ばれた
越原日向 安江久夫さん

スポーツ振興に貢献したとして、安江久夫さん（英名日向）が（財）日本顕彰会の昭和五十七年度社会貢献者に選ばれ、このほど表彰を受けられました。

安江さんは、昭和四十一年度から五十六年度まで、八期十六年にわたって村体育指導員として活躍、農山村の特性を踏まえたスポーツ活動の基礎を築かれました。

四十六年の村体育協会設立後は、副理事、理事長を歴任し、五十五年からは協会長として運営にあたっておられます。

特に、技術向上を念頭においた競技力の強化とともに、協会

に加入している十種目の一般住民を対象とした大会を毎年開催するなど、幅広い普及活動にも力を注がれました。

また、個人的にも地元の越原地区や、各種団体のスポーツ行事の相談役として活躍されています。特に壮年、家庭婦人のソフトボールリーグが村内のトップを切って発足し、他地区の二本となりました。

安江さんは、現在村体育協会長のほか、郡体育協会理事として郡下のスポーツ振興にも寄与しておられ、今回の表彰を契機とした今後の活躍がさらに期待されています。



毎年受けて自己診断し、体力づくりに役立っている人も多くなっている体力テスト

体力年齢は20歳以下

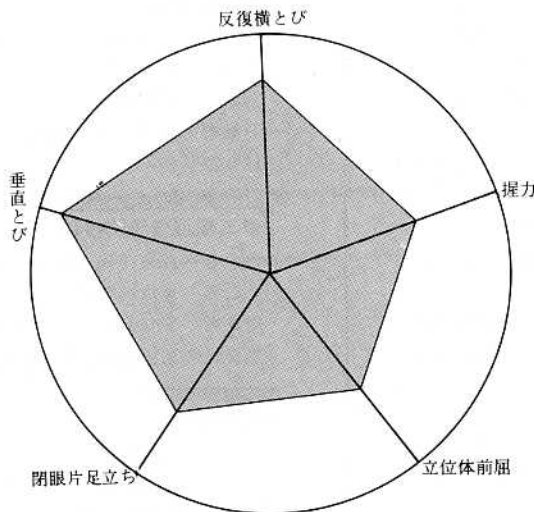
婦人体力テストの結果

婦人ソフトボール大会の試合の間を利用して、体力テストが研修館で行われました。

体力テストが婦人ソフトボール大会と同時に終わるようになってから今年で三年目。毎年受けて自己診断し、自分の体力づくりに役立っている人が多くなってきています。

今回は、日ごろ運動をしている婦人を対象に行いました。四十五人が受けて平均年齢は三十五歳です。テストの結果で体力年齢をみてみますと、グラフのようになっています。五種目（反復横とび、垂直とび、握力、立

体力テストの結果



位体前屈、閉眼片足立ち) いずれの平均値も実際の年齢よりも良い値がでました。総合的にみて二十歳以下というすばらしい結果です。

特に垂直とび、反復横とびといったいわゆる下半身の筋力が強いのは、継続してスポーツをしている成果として受けとめられます。

スポーツテストの分析表は、正五角形に近くその面積が大きいほど良いことになっていますが、グラフのように今回の結果は割合正五角形に近く、体力バランスがとれていることを示しています。

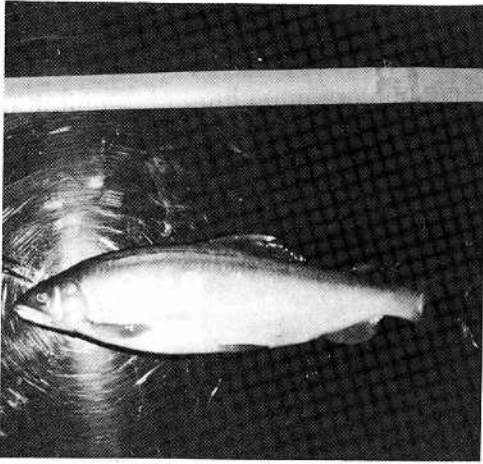
教育委員会では、十一月から来春二月までの間に月二回の割合で、夜間を利用した軽スポーツ教室を計画しています。どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。

ただ、この結果で満足せず今の状態をいつまでも維持できるように、努力を続けることがたいせつです。

季節を問わず年間を通じて運動する——これが理想的です。寒い冬こそ適当なスポーツをして健康で乗り切りたいものです。

長さなんと30センチ

網にかかったジャンボアユ



古田さんの網にかかったジャンボなアユ

十月十二日に大きなアユがとれた——と、久須見の古田保さんから写真が届けられました。柏本地内の小僧淵に仕掛けた網にかかったこのアユは、長さ約三十センチ、重さ二百七十グラムもあるジャンボアユ。

古田さんの話では「小僧淵は清水がわくところで、水の底は秋になっても暖かいため残っていたのでは」ということです。ともかく、十月を過ぎ、紅葉の季節を迎えた時期にアユがとれた記録はめずらしいようです。

話題

奥さんの昭子さんに抱かれ得意満面な子ウサギたち



平の安江重治さん宅では、この夏、長男の好久君が名古屋でもらってきたウサギのつがい五匹の二世が誕生し、体長二十センチほどに成長した子ウサギたちは元気に育っています。子ウサギたちは、白とうす茶の親と違って全身白と黒のバンダ模様です。その配色もそれぞれ少しずつ違って

話題

おり、片方の耳が白かったり黒かったり、また黒い部分の中に線を引いたような白い毛があったりさまざま。

奥さんの昭子さんの話では、このウサギはペット店などではバンダウサギと呼ばれているそうです。一般的によく飼われているイエウサギよりやや小さく、愛がん目的に飼育されるものだという事です。

いたずらざかりの子ウサギたちは、かわいいしぐさで家族の人たちの人気者ですが、一匹を残してほかは村内のあちらこちらへと引き取られていくことになっています。

かわいいしぐさで人気者

すくすく育つパンダウサギ

暮らしのカレンダー

※歳末たすけあい運動

- ・とき 12月1日～20日
- みなさんの温かいご協力をお願いします。

※父親が学ぶ学級

- ・とき 12月2日 19:00
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 学級生
- 学習テーマは「行動する父親へ」の子定

※中央婦人教養講座

- ・とき 12月3日 9:30
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 家庭婦人
- 手作り年賀状について学習します。カッターナイフとサツマイモをご持参ください。

※眼底検査

- ・とき 12月3日 10:30
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 糖尿病管理区分Cの人と血圧管理区分Dの人
- 専門医による眼底検査を実施します

※加茂郡駅伝大会

- ・とき 12月5日
- ・ところ 八百津町～美濃加茂市
- 本村から1チーム参加します

※読書講座

- ・とき 12月9日 13:00
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 講座生
- テーマブックによる読書会

※村誌講座

- ・とき 12月10日 13:00
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 講座生
- 最終の講座です。多数おでかけください

※三種混合子防接種

- ・とき 12月15日 13:30
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 S53.10.1～55.9.30生まれの未接種者と追加接種

※健康相談

- ・とき 12月24日 9:00～16:00
- ・ところ 村民センター 2階ロビー

今月の図書



未完の対局 (写真左)

南里 征典著

初の日中合作映画「未完の対局」を小説化した本です。松波麟作と況易山は両国を代表する名棋士、日中十五年戦争という一番不幸な、あまりにも複雑な激動期を背景に、動乱に巻きこまれたこの二つの家族の愛と葛藤、それをのりこえて甦る友情…。

戦争を知らない世代にも、人間性をうちのめす戦争とは何かを、物語の流れの中で考えさせてくれます。「未完の対局」という映画を度外視しても「戦争と平和」を主題とした力強い作品といえます。

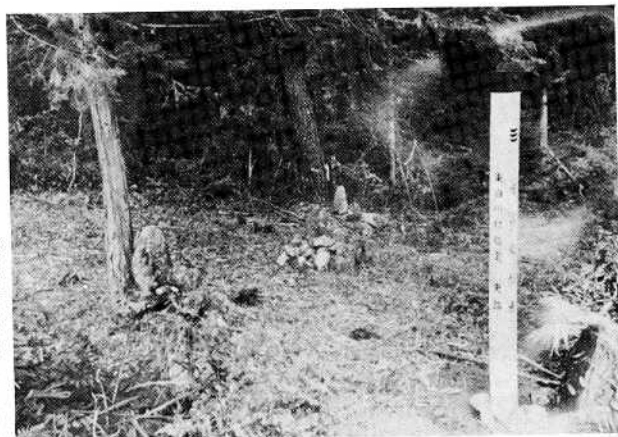
積木くずし (写真右)

親と子の二百年戦争
穂積 隆信著

「これは、娘の非行の記録ではない。積木細工のようにもろかった自分たちの家庭崩壊の記録なのだ」と父親穂積隆信さんはいいます。

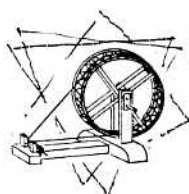
家出、登校拒否、転校、補導、シンナーとお定まりのように非行の道へ走った娘を再び家庭に迎えるまでの日々を赤裸々に綴っています。

苦しみながらも問題にぶつかっていく親子の姿は、人間関係における真のいたわりについて考えさせてくれます。



山論事件結末の場となった処刑場跡地

村の文化財 ⑦



境谷処刑場

51年6月1日指定

里人の願い悲しく消え果てて野末の露と散るぞくやしき

磯右衛門は首切り役人の何かいい残すことはないか——の問いに、悔しさをこの辞世の一首に込めて、最後の力をふりしぼって詠み上げました。

平四郎は目を閉じ、歯を食いしばって一言も発しませんでした。閉じた目からは、目的が達せられなかった痛恨の涙が一筋ほほを伝って流れました。

やがて首切り役人の激しく無情に打ち下された白刃に、磯右衛門、続いて平四郎の首は血しぶきを上げて胴を離れ、二年余におよんだ山論事件は悲しい結末でピリオドが打たれました。

——森林組合木材市場の裏へ

五十ほどほど入ったところにこの境谷処刑場跡地があります。

今から二百五十年も昔のこととはいえ、ことの善しあしは別にして、あまりにも無情で残酷な事件です。

当時の農民の困窮した生活の中で、過酷ともいえる年貢米や税金を強いられ、いつぼうでは暴風雨、冷害といった自然の脅威におびやかされながら、必死に田畑を耕やし、時の権力に果敢に立ち向かった人々。

その強い意志と公正な審判を期待し、最後まで一步も譲ることなく初志を貫いて散っていった磯右衛門、平四郎をはじめ七家族の偉大さは、時が変わろうとも賞賛して余りあるものです。

今月の料理



イワシのみそなべ

【材料】生イワシ、豆腐、白菜、ネギ、焼きふ、みそ、だし汁

【作り方】なべにだし汁を入れ、まわりにみそを入れて野菜、豆腐、イワシの筒切り、焼きふの順に加えて煮ながら食べます。

常夜なべ

【材料】ホウレン草のゆでたもの、豚肉の薄切り、菜味(ネギの小口切り、大根おろし、赤唐辛子)、ポン酢

【作り方】なべに湯を煮立て、ホウレン草と豚肉を入れサツと煮て、好みの菜味とゆずのしぼり汁としょうゆを合わせたポン酢でいただきます。

○なべ物のおいしい季節になりました。そこで今回は、簡単ななべ物を二品紹介しました。材料は、それぞれの家庭の人数によって分量を整えてください。



カメラの目

三つ子のフユウガキ

— 柏本・今井昭義さん宅 —

一つのヘタに三つの実をつけたかきが見つかり、めずらしがられています。

人間の世界でいえば、さしずめ一卵性三生児？といったところでしょうか。このかきは柏本の今井昭義さん宅の産。

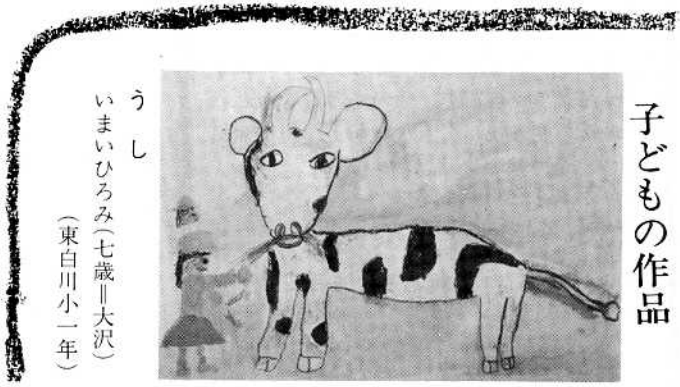
県道わきの木からもぎとった約 250個の中にあつたもので、種類はフユウガキ。見方によってはいろんなふうに見えます。みなさんにはどんなふうに見えたでしょうか。

写真は、今井さん宅でとれた変わった形のフユウガキ。



すくすく育て
ねじりハチマキでがんばってます

松岡童太(りゅうた)ちゃん 56・12・27生
日向 松岡良典・外代さんの長男



子どもの作品

うし
いまいひろみ(七歳 大沢)
(東白川小一年)



あなたの作品をお寄せください。
・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。
・毎月末までに、神土田口良三宛に出してください。

秋の日は山肌ふかくさし入りてかけすの声の遠く響す

田口 圭二

プロイラー出荷を終へて仰ぐ空下絃の月をかけた明けゆく

安江 幸

おちこちに木霊せし機械の音もやみ取穫終へし映の静もり

加藤 公一

いくたびの台風外れて豊稔の祭りの飾り軒にはなやぐ

田口 一枝

バスの旅わが村にも似し山あひの出で湯の宿に友と寛ぐ

伊藤 美枝

したたかに雨に打たれて紫陽花の毵花夕べを首垂れて咲く

安江 澄

間引菜が手にも溢るるほどになり落ちてこぼるる夕映えの中

小池 いちの

眼をみはりこれが御飯になるのかと稲束抱けり街に住む孫は

河田あや子

わが庭に咲きて優しく匂ふ菊蝶も舞ひ寄り蜻蛉も来る

村雲 うめ

四十年の歲月距つ同窓会校歌寮歌にひびく淋しさ

安江 守平

荒れし田は瘠せ土なれど野菊咲き白き小花に風渡り居り

今井 惣十

茶っ株の蔭にひそけき花若採れば香に立つ露まみれにて

たくちあきら

今昔の暮らしの差をばかへりみて心引きしむゆるむ心を

安江すみよ

不要犬出せし夕べの犬小屋に長々とあり鎮一すし

三戸 きり

昭和元禄花見踊りのツケが来て国も困るが俺らも困る

山川 測

○

葉も素枯れ莢実太りし杜若返り咲くなり紫苺えて

田口 良三